ばかりの子供であった第一期生も

大きなよろこびだ。小学校を出た らしく住長したことはわれわれの

いであろうか。

脱生四年目を迎えて学校がすば

それのみか今やわれわれは一つの

「危機」に喧闹しているのでは次

並び立つているというととは同時 しかし二つの生化会が同じ学園に

にその二つの深い連襲が考えられ

主張

0

0

危

機

だ。二つの学校があるんだから、

一つの生促会があるのは当然だ。

のた。

り。それでこそ兄弟の妙味がある

ろやりがなくてどうして、二つの

おたがいに他人のためにするとこ

のことを心配することもあるだろ

生徒会と中学校の生徒会との問題

ろうし、又ときには一しよに一つ

下級生、級友おたがいの思いやり

ひとしく理ヴィアトールを守護者

として叩ぐ一つの学園に結ばれる

たない」「もら一度やりなおせ」 つて遊んでいる友達に「ここがき らいものである。何時も一緒にな 実際静除の監視等の仕事もやりつ

本校生従辻掲一君(中一C)は われわれは一日も同沿と一緒に学

樂

器

などと前うことは非常に聞いにく

活動の不活発な生徒会も又無意味 **建会は全く無価値であるし、** 勿論 ことを明調したい。いきすぎた生

かせられた。との仕事は極めて簡

単な様に見えるが狭は極めてやり

と思う。機選が各数室をまわつ

方静崩・整理整頓という二天要目 う。この生徒心得の中のこと、即

いただけると思うが、一年生の

だし機適の立場はよく理解して

諸岩の中には横遜の立場を誤解

までも固くならない様にされた 改めてくれればよいので、いつ されても明朗と薔薇とをもつて

している人があるのではないか

が去年から生徒会執行委員会にま

すでに立派なおとなになった。生

いら一つの社会の最的な膨脹とい

連関、いいかえれば同じ学園に結 なければならぬ。一つの生徒会の

なぜならば、このよう次学園と

佐の数も四月に新入生を迎えて、

うものは同時に、ややもすれば無<br />
はれた和ごやかな協闘がなければ

どちらの生徒会もなりたたない。

高等高校の生徒会があつての中学

喧嘩はなりたたない。そして結局

ない。すべての点についてのわれ

ずわかるはずだ、きいてくれるは

との関係だ、先生方は単に知識を がある。それは先生方と生徒たち

われわれに与えてくだざる人では

しいことにちがいない。しかし今

柔道

部近く発足

部員十五人程度に制限がインチェスト

ることはいうまでもなくようとは

学校がいろいろな面で大きくな

膜解から来る不満はないはずであ 欝競を以つて事にあたつて行けば

ためにお祈りを探げたいと思う。

たにし、学問をあげて放き整視の とこに遺影をかかけて成しみ本新 なことはできなかつたけれども、

屋

店

ずだというお互いの信頼なしには

いからだ。自分が言えば相手は必

いと思う。喧嘩をするのは仲が好

もう一つ忘れてはならないとと

花と降らし給うであろう。

が作られる。大いに喧嘩すればよ

率い、本学園には兄弟の生徒会

徒会は生徒相互の最もよい協闘の

生徒会の協力がなり立とうか。生

つながる家族であつてはじめて、 すべてのわれわれが、一つの血に

天主様はほぼえまれ、われわれの

勢力の上に限りない個領を豊かに

るととであるから、お互に反省と いことである。見れば誰でもわか

校の生徒会だし、中学校の生徒会

五〇C名の多きにのぼり校舎その

他の股備も潮く整えられてきた。

がちだからだ。とれとそ社会の分

統領・無規律・無責任におちいり

烈、生長の停滞の原因になるから

だ。そうなれば学校が面白くなくがあつての高等学校の生徒会だ。

かのようだ。中学校の生促会につ れわれの現状のために準備された 「希認」ということばは狭に、わ

いて趨等学校の生促会も近く発

になるからだ。われわれの青年時

生徒会品なのだ。

それは一つの家庭における兄弟

あつてほしい中学校生組会。

しかしこのことが単に生徒会の

学園に学ぶわうちはない。佐生方

ねばならぬ。それがなければとの われわれは進んでその怒優を受け

あろうかという恐れなしとしない

主体となつて指導される予定で との部は神谷先生と前田先生が

く一匹人つた以上は特別大きな

いという。又線圏は相当きびし

どめ、企口で十四、五名にした 一クラス一名から二名程度に上

事情がない誤りやめてほしくな

これが一つの大きな「危機」でな

ともにらすれて行くのではないで つながれた家族の精神が、それと

ほしい高尊学校生征会。よい弟で

**なり、われわれの生活が無味乾燥** 

そして生诞会があつてのわれわれ

が生れるはずだ。よい兄であつては田でさえあつてくださるのだ。

を感びたよるところに楽しい情愛

り兄であり先輩であり、又ときに

われの保護者であり、よ言父であ

浴星の生命ともいうべき相互變に や、学校が小さいうちに育まれた

気でいる。

柔道部段側の計画が合徐々に進め

は、兄は弟をかばい助け、弟は兄

代が無意味になるかれた。

(1)

である。しかしわれわれはこのよ 来を思えばそぞろ胸の高陽る思い 定するという。学園の限りない将

り

た

成

提

の

過程

に

い

た

ず

ら

に

以

を

その為に努力するととだ。

か。われわれがその危機を自覚し

の弟であり、弟があつての兄であ にもたとえられよう。兄があつて

安国たちの問題だと得りひとがあば常にわれわれ上共にあるのだ。

このようにして先生も生徒も、

5

たなる希望は光りを含びるであろ そうすれば危機は去る。そして新 くて何であろう。危機を自覚せよ

似にそうように人部させたいが る。入部希照者は出来るだけ希 簡に指導をお願いする 予定であ あるが今のところ一人以門の師

いとのとと。

なお遊場は本校を東へ約二丁程の

樂

符

V

7

北野神社前にある平安道場の借用

何分戦用、用具などの関係から一を申入れる予定。

る。見的のない子供ほどさびしい

れば大きな説解であろう。生徒会

それでは、これを放う方法は何

新 役

学校との協力が極めて必要である

台期の活動方針の第一としてます

中の色々の規則のとともあると思

の事情もよくわかつていること 二、三年の諸君はもうとの学校

活動することが大切である。 これには常に民主主義の精神で したものにしてゆくことにある一との学校が注目の的になっている一

ということをよく耳にする。これ

は学樂のこともあり、生徒心得の

学生生活をより楽しくより充実 生徒会活動の意義は生徒各自の

|近頃世間の子供を持つ魏邈の間で | づらい仕事なのである。との仕事

は会員諸智の理解と協力がなけれ

は到底出来ない仕事である。

Ø

いきいきとした中学生らしい生徒一クラブ活動を生徒会の援助によつ一の根拠は生徒会としての環既任務

第三に、今まで沈滞気味であつたしたいと考えている。クラブ活動

いする。

するのである。隣君の協力をお願

丸となつて活動出来る様にした<br />
| 又繋近問題になった交換部の雑誌 委員会と執行委員会が常に一一費用も生促会から出費したいし、

の事なども、なるべく円満に解決

でより活発にする様計踊している一であると思う。

るものであつて感謝にたえない。

の熱心な生徒会活動への協力によ 展は先輩の方々、理解ある先生方 を堅めて来た。生徒会の今日の発 に発展し、対談ある生徒会の地解 生紀会もいよいよ軌道に乗り順間

いと考えている。

ますます立派な生徒会を作り上げ

理

E

協

也

嶋執行

委員長

特に校長先生の深い御理解により 会を今後も続けてゆきたいと思う。

委

てゆきたいと思う。

の活動方針を次の様に述べた。

を顕出、ここに生促会は新しい年度のスタートを切つた。任証式を終えて孫田、暢両委員長は今期

## **委員長に麻田寧彦、副委員長に奥野率男、執行委員長に楊昭紘、副委員長に野口一治君以下各委員昭和三十年度前期の洛風中学校生征会役員及び委員は四月二十一日、二十二日の選挙の結果、中央**

**落行所洛星中学校生**键会 格里高等学校 同中学校新聞部

Being.

の顔ぶれ

執行委員会役員

海流

大久保公志 | くするのは当然のことではないだ

る。隣選の学校も僕選の手で美し

影響

ろうか。

最後に語者にお願いしたい。機

て横遠風紀部員の不要な学校を 遊を失業者にして下さい。そし

籍

委員長

中央委員会役員 副委員長 委員長 新役員委員 ild

CB

優典、或行 **致碳、簡** 

阿蹄

識 麻川 大原謙一郎 奥野 12

3 A O B 本多 災川 大原総一郎、麻田 海岩原和夫 強田 祥夫 **拉藏、山田** 松

代

2A 時野奇

政、伊ケ崎安琴

ラブ活動を振興

執行部との連絡緊密に

麻田中央

委員長

で生徒の会であるから生徒の多

次に、中央委員会と執行委員会一例えば場合によつては事情が許し

の関係をより緊密にして、中央一さえずれば、体質部の対外試合の

で削励してゆきたい上思う。

俊 室菜 弘

學 執行委員 24 州 盗

В 勝彦、 、伊藤 1:

間片 正統 施

副委員長 id 花 中 hÿ 弘 В

野口 SA

嶋 一的

花谷 流水

斯 四 四 阀

C 小林 鄉、輪 (4)一、松村 弘、竹中 灣

治 四階

いずれにしても生涯会はあくま

ではないか。 作るのに相互に努力して行こう カツターに

## 高校夏の制服ほば内定 ネクタイ

皆 樣 0

四町\_1

AND THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF

生紀会は発展するのであり、進步 生型路岩の心からの協力によって をとり 希望不満を 中央委員会 するととが肝質である。その為 数の意見を充分には軍して活動 にはホーム・ルームと常に連絡 にネクタイ(微いえんじ色)、ス はカヅターシャツ(海ねずみ色) 内定した。 も冬と同じものを使用することに ボンは毎の糖服と同質同色、帽子 高等学校生徒の夏の制服は上脳 なおこの側服は儀式来客など以

ちなどに使用するものであつて 製のばあい及び夏のはじめ秋ぐ とになるはずである。 シャツを指用してかまわないと 酷婦の時期には普通の白色開機

フランス語の 業始まる

する。僕達は何も諸岩を監視し が何か誤者扱いされそうな気が一ス語は十八日から授業を開始。 て行くと非常に聞くなつで構選 生はデイモンチーニ神父と和田先 高等学校の選択接義であるフラン

过 周 君

ているのではない。この点をよ

く理解して欲しい。そして注意

00 文 房

○食料品罐詰○

風

屋中学 校

洛

TELOITE

附屬品

電 ②

三条寺前東入

松

門

示

得することにした。 墨本解明し、その解決を明

二 A晴れの優勝

5-4二Bを敗る

\*

そこで本紙ではこれらの課

られている問題も少くない。 だ前途は多難であり、課せ

生知会も三十年度前期活動 活動し続けてきたがまだま てからすでに二年間消失に を開始した。りぶ声をあげ

## たらぬ生徒の熱意

◆◇高等学校の夏の問服はカツタ

るではないか。

ネクタイ付き 夏制服反對論

をして運動靴で街の中売歩いて

者が学生脚をかぶり、ネクタイ

『修学旅行廃止』

を聞いて

◆の特に高郷学民の修学旅行は、

思い出となり得るからです

小中学の修学旅行に比べて光え

いる様子を。一人でに突えてく

◆◆佑だつて修学旅行の行われた

いことを聞きまして、仏は非常

だ。カツターの方はいいとして

ーとしてネクタイをつけるそう

◆◆仙人研ではないのである。も

にガツカリしました。本校で生

そう印象深い思い出となるでし 大人になっておりますからいつ 方やその他あらゆる方面で一い

よう。一は社会人になったある

人が云うてはした、「学生生活

もしれないのである。我々高等 うすぐ現々がその対象となるか

行うことになり、従つて中学校

六ケ年を通じて一度修写旅行

## "活動時間"も不足

わがクラブ活動は災に低闘だ。文 は殆んどない。とかくとういう前 化部にしても、体育部にしてもと とレクリエーションの合体とも思 間好の土のあつまりであり、学問 とは否めない事実の様だ。「学校 にかく満足に活動しているクラブ われるものである。とこに於てと す各自の「熱磁」の不足にあるこ クラブ活動低調の根本の際次はま での各自の自覚の不足は大きい。 に於けるさまざまなクラブ活動は も問題がある。

を好きこそものの上手なれで、 飽 なつている様だ。授業時間が七一しても、少くともそれが大きな原一学際六年間の思い出の一駒として | いついつまでも脳祖に舞るように いうことも大きな問題の一つに 例えば、時間が不足していると一ブ活動とが糾立しないと考えたか ーポールも何らの活動をもやつて は高校では一人もいないし、バレーの共通した悩みの様だ。しかし今 活動を断念した者が今些期に入つ 題になつている様だ。現にクラブ とが阿立するかどらかが一つの問 高校生の間ではクラブ活動と州強 も数人がクラブ語、動を 去つてい はその点余り時間に抱束されない らだ上所定するのは危険であるに から、この現象は少いが、それで る。その原因がすべて学樂とクラ たばかりでたらない楽器はかりで ろ名はかりのオーケストラガ出来 予算が充分でないことは各クラブ 予算の不足を述べている。確かに 充分に活動も出来ないんです」と た。

箱根信州蓼科

対4で二人が勝つた。経勝カツブ一切つてしまえない色々な問題があ ない。しかし、それだけでも例り |うまでもない。そして個性、協力 | の脳部署を出した。この様に体育 とだ。そういう熱質が確かに足ら んで入ることが忍ましいことは言いない。ハンドボール邸でも数人 出来ればクラブ活動のどれかを図 クラブ活動の意識がある。たから 王的修力を作り上げる」ーととに一てから実に二十人に会る野球部員 の自立協力が設師の指導の下に民 上に、上級下級一つになった生徒 力ものび個性の確立も捌せられる を伸ばすととは大いに認ましいと一部では実に脳部者が多い。文化部

星

ル大会は二人の優勝によ

第二回校内ソフトボー

つて帯をとじた。

ソフ

回まで延長、その結果ら

との試合機機の末、八

クの個パトリック談会につとめ ました。しかし実はその間に少 ようど、すばらしく大きなロツ その酸金のそばにはその時ち、

充分な拡機が固められていたの プロと以前に私がニューヨー つまでもいつまでもつづいてい<br />
長い<br />
芸護工事が終ると<br />
経際の仕 りに<br />
私たちの精神、生命の<br />
実的 クフエラア・セン でした。後週間も幾週間もかかが扱われてくるのでした。 しずつ高層雄楽に励えるだけの るごとにつぎつぎと新しい変化 ないと思います。とのことはみ のです。そして私がその前を選
ておらないと人生の成功は弱め 事は驚くほど早く進んでいつた にも正しい習慣が深く根を限つ なさんもよくわかってくれるで

基礎を確かに フランジス ホワート

常の調資や始学も、実はすべて

は役に立たないよりにみえる自

ちょつとみただけではすぐに

な穴条作っただけで、一体いつえるのではないでしようか。 あやしまれた位でした。しかし、立派な辞物ができあがらないよ になったら建物ができるのかと 前を深く掘り下げて行つて大きことが人間の生長についてもい つてスティーム・シャベルが地 との私のみた話と同じような 難固たる基礎なしには英央な なさんは本当によく理解して、 れるように希望します。 ための感い親分であることをみ 将来における体大な人俗を強く 信日の努力に段極をつくしてく

ありました。しかし私は幾湖間

七十八階建て建築中」と書いて

そして工事場の立

札には「との所に

なつていました。 ターが建つことに

化もみられませんでした。そし もその前を通りましたが何の変

てただ上を掘りかえす仕事がい

時間もある日太どは授業終了時 | 因になつているととは確かであろ が午後四時十分、肥に褶除など 後三時間程と、日曜日だけだ。 実際活動が出来るのは土曜の午 内外しか出来ないことになる。 時頃だから実際の活動は三十分 る。する上学校の閉鎖時間が五 をしていると四時半まではかか も仕方ないという訳だ。ととに 訳にはいかないのだからどうに しかもこれが全部使えるという 下臈の両もありましたが、あれで とりすぎているなどと相当激しい いる音楽部でさえも「多く予算を あまり多くとりすざたといわれて もまだまだ不布分なんです。何し 過会で毎月激しい予算の争弱が りにもハッキリしていた。 あつただろうか。昨年の中央委 ところで含までの予算は充分で 行われたが、予算の不足はあま

◆◇第二の理由としてはあまりに

かつとうが思いということであ

ない。とれが第一の理由である

◆ ◇以上二つの理由から傾はネク

◆◆というのは修学旅行が私達然

てしかたがありません。

そして何時までも忘れられない 生にとつて一番楽しい行母であ

体育部で脱部者続出

(原)

タイをつけることに反対なので

つてしまう。これは傚強弱資期

にある者の体の衛生によろしく

る。

かしいということがあるのであ 学校の一年生ともなれば、はず

わないというのですが、どんな

◆◆この様に思うのは私だけでは

とは云えないような気がします があつても、簡単に「やめる」 はなりません。合いかなる理由 駒を代価にしても自分のものに

ないと信じます。きめる前に生

理由があるにせよ、残念に思え

で行つた私道は高等学校では行

汗や水器気の発散が出来なくな

とでもあるので充分に予算も倒あ一がある。 後は生徒会型の後収も決定したと一はいないだろうか。ととにも関ロ 又、割あてられた金は渡数されて てられることであろう。 一つの問題であろう。 行われているだろうか。とれも しかし、予算の割あては公平に

◆◆第一に日本の気候は非常に思 多いところへもつてきて首のと 僕はその梁に納得出来ないもの りしようという姿であろうが、 して生徒の母辺をもつとすつぎ 困るのはネクタイの方である。 学校の意見としてはネクタイを とろでフタをしてしまうのでは 気が多いのである。その孤気が

の様な青年と少年の中間の様な るる諸智能つても見動え、我々 佐竹宏文) ある。(高等学校・一年日組=

の

感は

一既に

断定する
ことは の問題になりつつあるクラブ活 要があるのではないだろうか。 動をもら一度よく考えてみる必一 動は特疑な形をとつている。事 出来ないが残々は学聞いの一つ いずれにせよ本学園のクラブ活

名の那「修学旅行」の計画を社会科担当の前田先生に聞いてみ 旧例の修学旅行も真近にせまつて来た。中学三年生は百二十余 中学三年の修学旅行計画 晩は滔根の敗縄にて旅の収れを濁ったう。 出発は三十月の夜にとり光車にて一今度は温泉地を醤泊地と致したの と思い、思いきつて昨年度より行 泊、三十一日小田原に到稿その一で、ふくれあがつて帰京する事だ 地を横切つて個州護科高原に至り の中でいやし宮土の山麓をバスに 日飛騨の高山に出で京に帰える、 す為に上海地温泉に一泊、翌る四 さつばくたる都会の生活よりしば し脱脚して女旅行最後の痰をいや 泊、最後の行程としてアルプスの 揺られ五湖めぐり、続いて甲府翁 連山を眺め、白樺の林につどいて 高原に強く温泉郷塵科温泉にて一

浴

になつた。

一人の踏起及び即優勝の二日の

はついに二、学年の手にわたるとと

マ……十三日の放課後、校内ソフ

着られますかいしとマサにブン

れている。

行つて大いに気動をあげたが、

後半、生徒の万が又ポンポンヤ

二年生と対戦、ブイシス神父の トポール大会で吸員ティームが

二本のホームラン始めボンボン

程を延長した。

為ではないかと見られている。最 者が総出している。 るだけに、これだけ多くの脱部岩 ととを一部では大部問題にしてい クラフ活動が同立しないと考えた るところから、この原因は学業と 体資部に属する各グラブでは脱部 を出していることは大いに注目さ クラブを去る者は全部高校生であ 近クラブ活動が低調を続けている 最も多いのはテニス部の十人、 ボール部の順となつている。 続いてバレーボール部、ハンド

又、文化部に属するクラブの中に ラブがある。 も少数ではあるが部山が冠つたク なお、高校の体質部中、部員が 他のクラブは今のところ何の活 いるのはハンドボール部だけで 動も始めていない。

▽……甲門高校では合作社なるも

に淫しつかえはないか。敗けた ワふかせた。明日からのカセギ つて逐に十二対九で先生に一ア

次に会計の別になる。

のがパン、キャラスルなどや販

売しているが、この販売員は同

洛 星 內 外

の傾愈だという。言言が流行

校のアルバイト生で一日五十円

きが悪いので赤字になるのもし

うございます 毎度ありがと

T E L ®

マ……高校の夏の個限にネクタイ んど全部が大反対。それでは一 間来依然もめている。生徒は殆 をつけるか、つけないかで一頭 度消でかてどんな具合か見よう という訳で数量器ではファショ ▽……東中学校での生紀会の合長 ばしばであるとか。 に落選イタシマシタとか。 の荷説に曰く「前胎、中略・後 選絡で、これに立候領した日岩 略、諸君頼む・・」この大将県軍

学業と兩立せず 先生方の中に<br />
ルカかなかいいじ ンモデル(?)にされた者がプ のかな希望を持ち続けています 日く「あんなに当い変なものが やないかりという者が大分あつ ラリと先生方の前にならんだが たとか。モデルに使われた諸氏 (高等學校一年日組二高員人)

めん類●丼●バン●菓子

平

制制

京都 業協同

制 服

御

家

157 JL WE OT HE HIT

でも行うようにして欲しいとほ たらと思つています。これから 能の参考としても聞いて下さつ

> ーツ用品・文房具… …スポ

思い出は修学旅行である」と。 を通じて一番料一かりしている

私も高等学長の修学旅行を将来

の学校生活の中に組合る色々な問題

自由に意見を踏設する欄です。僕達

を真面目に討論する機です。希望

し投稿して下さい。字数は一つの意

不満、感謝ーー何でも結構、どしど

後になってとの思い出は、何 のぶしい思い出としたいのです

見に関して六百字以内。みなさんの

館金な西本お俗せ下さい。

運 具 動 本

上京区一条。当四末路西一町